

おうちで、レッツトライ！（レベル3）



「三崎マグロのことを調べてみよう」

古くは縄文時代の遺跡から、マグロの骨やつりの道具などがみつかっています。江戸時代には、漁具や漁法が発達し、マグロをたくさん採るようになったそうです。

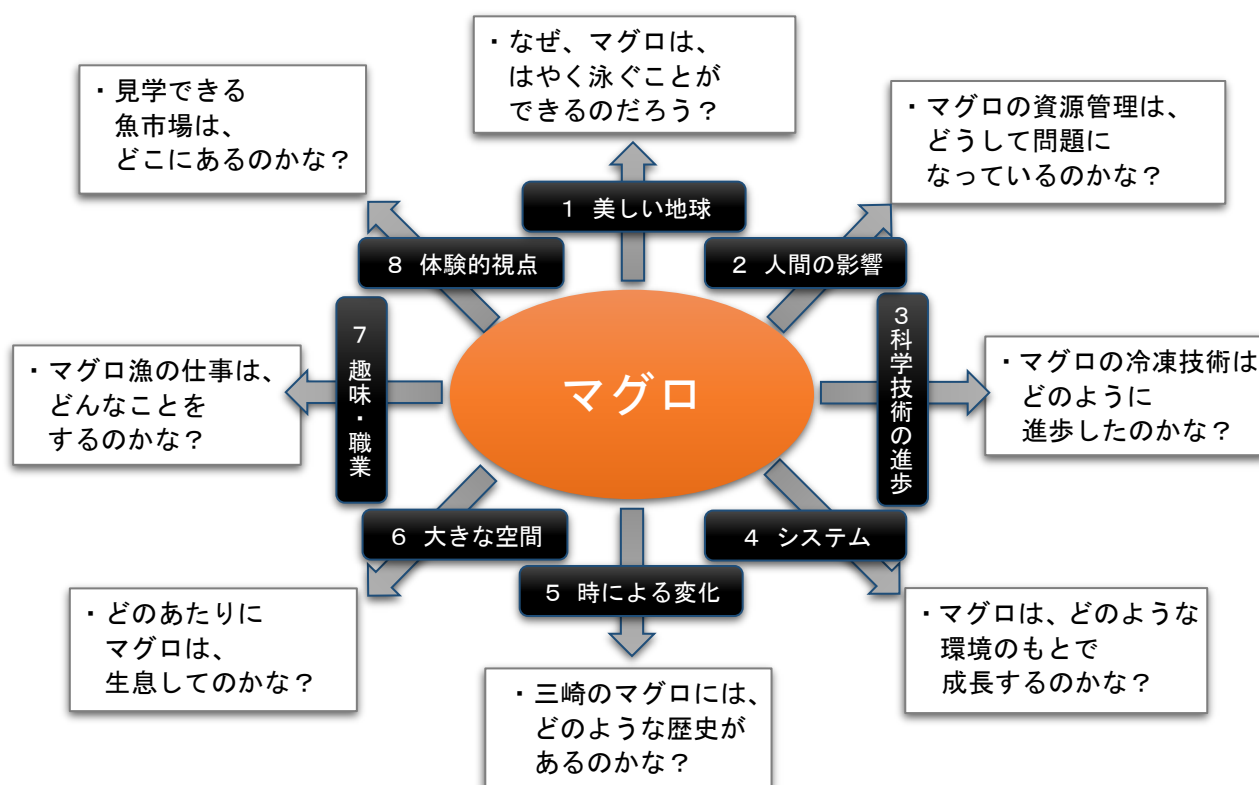
三浦市では、大正 11 年に初めて三崎魚市場が開設されて、マグロの取引が始まったとされています。その当時は、生のマグロをあつかっていたようです。今では、遠洋マグロ漁業の基地として、全国のマグロ漁船の水あげ漁港として、知られるようになりました。

三浦市を代表する三崎マグロについて、みうら学・海洋教育の一環として、ぜひ、調べ学習に取り組んでみてください。

調べ学習では、調べたい問題をはっきりさせることが大切です。

マグロについて、どんなことを調べてみたいですか？

例えば、アースシステムの視点から、問題を見つけてみましょう



アースシステムとは、地球をひとつのシステムとして見ることで、それぞれの事象・現象を相互作用的に捉えます。具体的には、学習材を多角的に捉えられるように8つの視点から見つめるとともに、それぞれの視点を通して他の学習材とのつながりを見出し、学びの可能性を広げていきます。

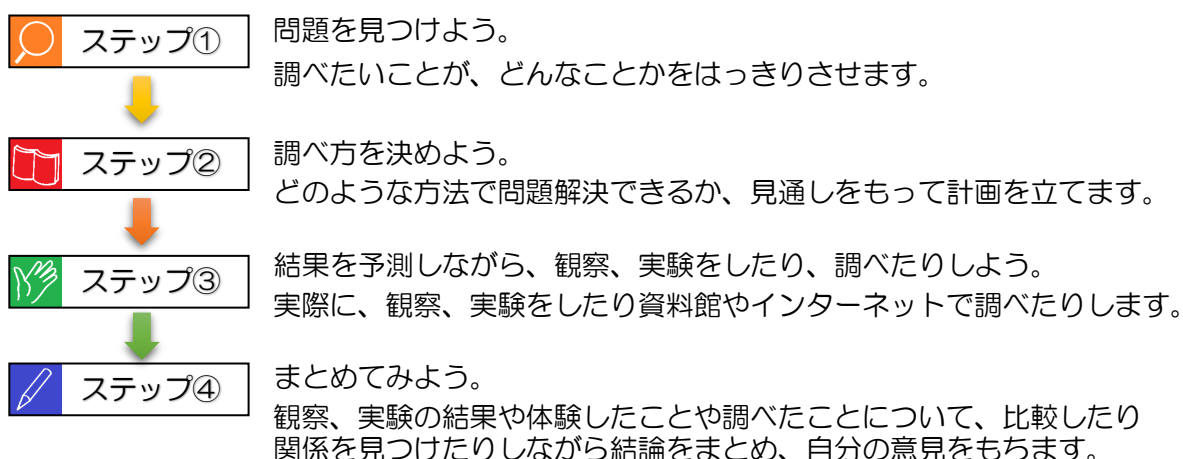
調べ学習では、次のような資質・能力を育ててほしいと願っています。

1. 海に関する問題を明確にして、解決の見通しをもって調べる計画を立てる。そして、結果を予測しながら問題解決に取り組む。また、新たな問題を見つけて学びをつなげていく。
2. 持続可能な社会の実現に向けて、自然や社会のことで調べた事実に対して自分なりに考える。そして、友達と考えを交流して多様な考え方を共有しながら、自分の意見をもつ。

さて、どのような資質・能力を育ててみたいですか？ 気になるところに赤い線をひきましょう。

最後です。調べ学習のすすめ方を確認しましょう。

調べ学習をすすめ方として、次の4つのステップを提案します。



さっそく、調べ学習に取り組んでみましょう。

ステップ		資質・能力
① 問題を見つけよう 	どのようなことを調べてみたいと思いますか？ 問題を明確にしてみましょう。	・ 海に関する問題を明確にする。
② 調べ方を決めよう 	問題を解決するためには、どのような調べ方が必要ですか？見通しをもって計画を立てましょう。	・ 解決の見通しをもって調べる計画を立てる。
③ 観察、実験してみよう  調べてみよう	観察、実験をしたり、調べたりしてみましょう。	・ 結果を予測しながら問題解決に取り組む。
④ まとめてみよう 	ワークシートや画用紙、模造紙などに、まとめてみましょう。 1. 調べた問題 2. 調べ方 3. 実験、観察の結果や調べた結果 4. 比較したり関係を見つめたりして考えたこと 5. 問題に対する結論や自分の意見	・ 比較したり関係を見つめたりして、結論を出す。 自分の意見をもつ。

ワークシート

学校名

なまえ

ステップ①



調べた問題

ステップ②



調べ方

ステップ③



観察、実験の結果、調べたことの結果

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

ステップ④

[illegible]